

○事業所名	セントラルパークC		
○保護者評価実施期間	令和7年1月15日 ～ 令和7年2月15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	令和7年1月15日 ～ 令和7年2月15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数) 14名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童が家庭的な雰囲気の中、のんびりと安心して過ごせている。個々の児童の特性に合わせ、楽しく過ごせる環境が提供できている。	職員一人一人が児童に笑顔で接するように心がけ、児童の特性を職員間で共有することで、楽しい雰囲気づくりに努めています。	児童の状況を職員間でしっかり共有するための方策を検討してまいります。
2	経験豊富な看護師が医療的ケア児に、保護者の方と密に連絡を取り合いながら、適切な医療的ケアを提供しています。	複数の看護師が連絡を取り合い工夫しながら、個々の児童に適した医療的ケアを行っています。	今後も医療的ケアに関して職員同士確認を怠らず、ミスをなくすように心がけて参ります。
3	保護者の方のニーズに合わせ、機械浴による安全な同性介護の入浴サービスを行っています。	児童が入浴を楽しい時間となるように、声掛けをしたりしています。また、部屋の温度管理も行い寒暖差のストレスがかからないように配慮しています。	今後も入浴時のマニュアルを遵守し、事故の無いように支援してまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	研修において正職員が主体となっており、非常勤の職員がなかなか参加できない状況であるので、非常勤の職員が参加できる研修体系を構築する必要がある。	非常勤職員の出勤時間がまちまちの為、全員がなかなか集まらず対面での研修が難しい。	今後はICTなどを活用し全職員が研修を受講できる体制を構築する必要がある。
2	児童やその他の情報について申し送りノートを活用し、内容を共有するようにしているが、漏れが出てしまうので漏れを無くすようにしたい。	申し送りノートの確認漏れがあるので、確認のチャック機能を構築する必要があると思われます。	申し送りノートのチェックを職員誰もが確認できるようにし、職員同士で確認していない職員に声掛けをするようにしてまいります。
3			